

新技術概要説明資料（2 / 5）

新技術名称

EPM

登録No.

1783

（特 徴）

（長 所）

- ・引張力のあるEPMネット（金網）が法面全体を抑え込むことで、斜面侵食防止及びEPMマットの種子流出防止効果がある。
- ・千鳥で配置されたアンカーでEPMネット（金網）を地山に定着させることで、不安定地盤の土砂流出抑制効果がある。
- ・地表面が沈下した場合でも、支圧バネの反発力による押さえ込み効果で、継続的に地面に圧力がかかり、流出抑制効果が可能となる。
- ・大きな機械を使用せず、小スペースで施工が可能であるため、工期短縮、コスト削減が可能。
- ・二次製品を用いた工法のため、災害復旧などでは早期に回復が可能である。

（短 所）

- ・崩壊深1.0mを超える大規模崩壊には対応できない。

（施工方法）

- ①準備
- ②法面清掃、マーキング：施工箇所の伐採及び浮石の除去等を行う。施工範囲を決定し、アンカー設置位置をマーキングする。
- ③アンカー打設：削岩機により所定の深度まで削孔を行う。
- ④EPMマット敷設：EPM マットを法肩から人力で設置する。マット設置後、補助アンカーピンで固定する。
- ⑤突起付プレート設置：アンカー頭部に突起付プレートを設置する。
- ⑥EPMネット敷設：EPM ネットを法肩から人力で設置する。ネット設置後、補助アンカーピンで固定する。
- ⑦支圧バネ、DKナット設置：EPM ネットを法肩から人力で設置する。ネット設置後、補助アンカーピンで固定する。
- ⑧完成

（施工単価等）

 1(1). 歩掛りあり（標準）
 1(2). 歩掛りあり（暫定）
 2. 歩掛りなし

1

掲載刊行物

建設物価（ 無 ） 掲載品目（ ）

積算資料（ 有 ） 掲載品目（ 土木コスト情報－鉄筋挿入工 ）

（ ）

その他（カタログなど）

積算資料等

- ・EPMの施工歩掛りは、【添付資料2】EPM標準積算資料（令和5年度版4月）により算出。
- ・EPMに使用するアンカー単価は土木コスト情報（鉄筋挿入工-現場条件Ⅲ）により算出。

施工管理基準資料等

【添付資料3】EPM施工マニュアル（令和4年度版）

新技術概要説明資料（3 / 5）

新技術名称	EPM	登録No.	1783
(適用条件)			
(適用できる条件)			
現場条件：材料仮置きスペースとして約25m ² （5m×5m）が必要（施工面積約400m ² の場合） 空気圧縮機設置スペースとして約6m ² （2m×3m）が必要			
自然条件：斜面が安定しているが侵食や表層崩壊が発生する恐れのある法面（法勾配 まで対応） 表層1.0m以下のすべりが想定される斜面			
特に効果が高い範囲：吹付プラントが設置できないような狭隘な場所 吹付の効率が悪くなるような山岳地 早期に復旧が必要な崩壊斜面			
(適用できない条件)			
抑止工が必要となる斜面 表層1.0mよりも深いすべりが想定される斜面			
(設計上の留意点)			
<ul style="list-style-type: none"> ・表層1.0m以下のすべりが想定されること ・アンカーの打設間隔は2.0mの千鳥配置を標準とする ・アンカーの打設角度は地山に対して直角であることを標準とする ・アンカー長は0.5m～2.0mを標準とする 			
(施工上・使用上の留意点)			
<ul style="list-style-type: none"> ・材料は風雨にさらされないよう養生を行う ・大雨や強風時には作業を中止する。 ・アンカーは確認試験を実施する ・EPMネットの重ね合わせは10cm以上とする 			
(残された課題と今後の開発計画)			
1) 残された課題 ・緑化を必要としない斜面の対応（道路沿いの法面や民家裏の急傾斜地などでは、維持管理の観点から緑化を行わない計画があるため）			
2) 開発計画 ・植生マットの代替品の開発			
(実験等作業状況)			
EPMマット降雨実験（独自試験）			
(添付資料)			
実験資料等			
【添付資料4】EPM降雨実験報告書			
その他			
特許	<input type="checkbox"/> 1. 有り（番号： ） <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input type="checkbox"/> 4. 無し	番号	1
		特許番号	6132416
実用新案	<input type="checkbox"/> 1. 有り（番号： ） <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input type="checkbox"/> 4. 無し	番号	4
		新案番号	
評価・証明	建設技術評価制度番号	民間開発建設技術の審査証明番号	
	証明年月日	証明年月日	
	制度等の名称	証明機関	
	制度等の名称	制度等の名称	
その他の制度等による証明	制度名、番号	制度名、番号	
	証明年月日	証明年月日	
	証明機関	証明機関	
	証明範囲	証明範囲	

新技術概要説明資料（4 / 5）

新技術名称		EPM		登録No.	1783
実績件数		公共機関:	59	民間:	11
発注者	施工時期	工事名		CORINS登録No.	
国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所	令和2年	令和2年度23号中勢道路建設工事			
国土交通省北陸地方整備局 金沢河川国道事務所	令和2年	H30・31・32能越管内道路維持その2工事			
尾鷲農林水産事務所	令和4年	令和4年度自然災第6300-分0010号 自然害防止事業(県単)尾-8号工事 (甲ノ上)			
佐久地域振興局	令和4年	令和4年度県単治山事業2号工事			
南信州地域振興局	令和4年	令和3年度災害関連緊急治山事業 第7号工事			
新城設楽農林水産事務所	令和4年	小規模治山事業 第6号工事			
氷見市	令和4年	県単日名田地区治山工事			
越前町	令和4年	令和4年度(県単)林道湯屋ヶ谷線道路 災害復旧工事			
木曾建設事務所	令和3年	令和3年度 3災公共土木施設災害 復旧工事			
東京都水道局	令和3年	令和3年度萩原山分区(雪陰沢)崩 壊地復旧工事			

施工実績

新技術概要説明資料 (5 / 5)

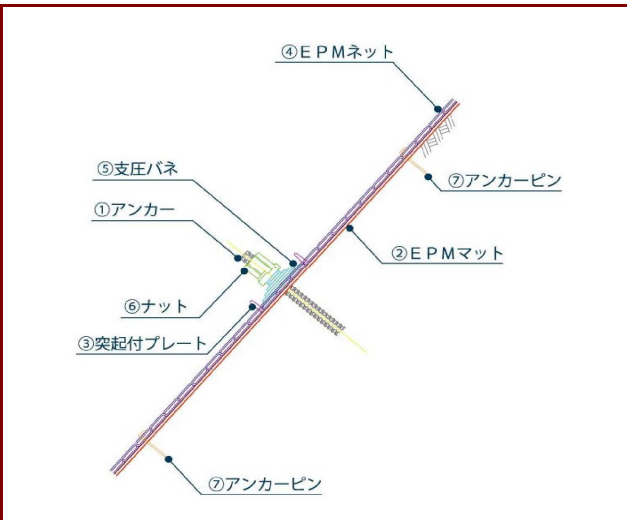
新技術名称	EPM	登録No.	1783
-------	-----	-------	------



施工後の状況(施工後6か月)



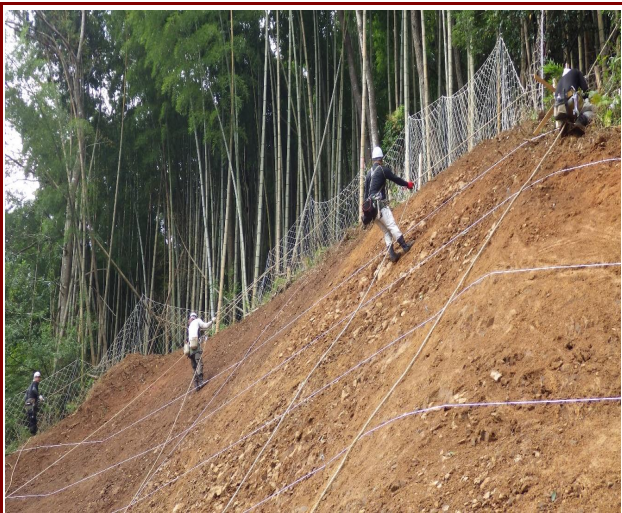
施工後の状況(施工完了後)



標準的な断面図



主な部材



施工時(丁張時)



施工時(金網設置時)